

三ノ通信

懐かしくも新しい。

VOL.72
2024/JULY

当社では、始業前の朝礼で、毎月1つのお題に沿って交代でプレゼンをします。先月のお題は「私がやっている節約術」でした。それぞれが色々な工夫をされていてとても参考なつたのですが、コロナが明けて、やっと旅行や買い物などを思いっきり楽しめるぞ!と喜ぶ間もなく、折からの物価上昇は私たちの生活を直撃し「節約モード」が漂います。もちろん、将来の不安に備えて、無駄使いをしないで蓄えることも日々必要なことです。毎朝節約ネタを聞いていると、逆に「欲しいモノややりたいことをグツと我慢する人生って、彩りがなくて本当に幸せ?」という思いが沸いてきました。「欲しいものを買うために、頑張ってる」「頑張ったご褒美に旅行に行く」。そんなメリハリあるお金の使い方をしつつ、上手に賢くお金と向き合えるといいですね。 編集長やまうら

今月のお知らせ

国産杖の
専門店

since
1919

ステッキ工房シナノ 有楽町店
リニューアルオープンしました

まもなくOPEN10年目を迎える有楽町店が、6月に店舗スペースを拡大してリニューアルオープンしました。すべてのシナノステッキ・ウォーキングポールがご覧いただける、見やすい売場となってパワーアップ! ぜひお近くにお越しの際はお気軽にご来店ください。(東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 地下1階)



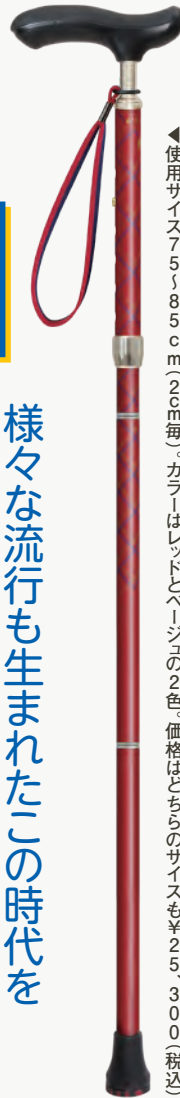
PICK UP!

ネオトラッド折り畳み

「ハマトラ」を感じさせる
ハマカラーとデザイン。ピン
とくる人にはわかるさり
げなさが二ついですね。
ハマムラのおすすです!



1



▶使用サイズ80〜90cm(2cm毎)のロングサイズ。カラーはブラックとラウソンの2色。
新機構のワンステップ操作の折り畳み機構「フォールドキーパー」を搭載し折り畳みが簡単に。
◀使用サイズ75〜85cm(2cm毎)。カラーはレッドとベージュの2色。価格はどちらのサイズも¥25,300(税込)

2

当時流行ったトレンドを
ワンポイントマークに

デザインコンセプトは70年代ファッション。

様々な流行も生まれたこの時代を
象徴するトラッドなデザイン

モードの大衆化や海外ブランドのセレクトショップが日本
初上陸するなどファッションの多様化・変革が進んだ70年
代のニュートラ・ハマトラをコンセプトに製作したデザイン。



商品詳細は
こちらから▶



バッグ

ニュートラブームを皮切りに、ウイトン・エルメス・フェンディといった海外ブランドのバッグが人気に。



スーパーカー

海外のスポーツカーが子供達のヒーロー的存在となり熱狂的なブームとなった。



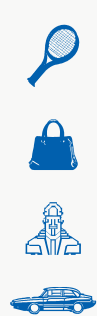
インベーダーゲーム

一大ブームとなったインベーダーゲーム。シャフト本体に隠れキャラも。特



テニス

ボルグ・マッケンローの登場により、70年代中盤、日本に一大テニスブームが到来。



愛着のある杖なのに
グリップに傷が
入ってしまった😞😞!!...という方

大丈夫です!
シナノでは杖のグリップも
交換できます💡



今回はお客様からのお問い合わせで、よく頂く質問をピックアップ
「SOFT-GAのグリップ交換について」です!

シナノの杖の中でも人気上位のSOFT-GA! グリップに発砲ゴムを被せ、
優しい握り心地と杖を着いた時に手のひらが痛くならないのが人気の秘密です!



Q ご愛用の皆様から
柔らかい黒い部分だけ
交換できるの?



という
お問い合わせを
頂きます。👉👉👉

A 柔らかい部分だけの交換は行っておらず
グリップを丸ごと取り外して、
新しいグリップに付け換えています。

商品をシナノまで送っていただき、
交換したものをご返送いたしますので、
お気軽にお申し付けください。



- ▼木製
- ▼アクリル製
- ▼抗菌
- ▼抗ウイルス
- ▼GEL入り



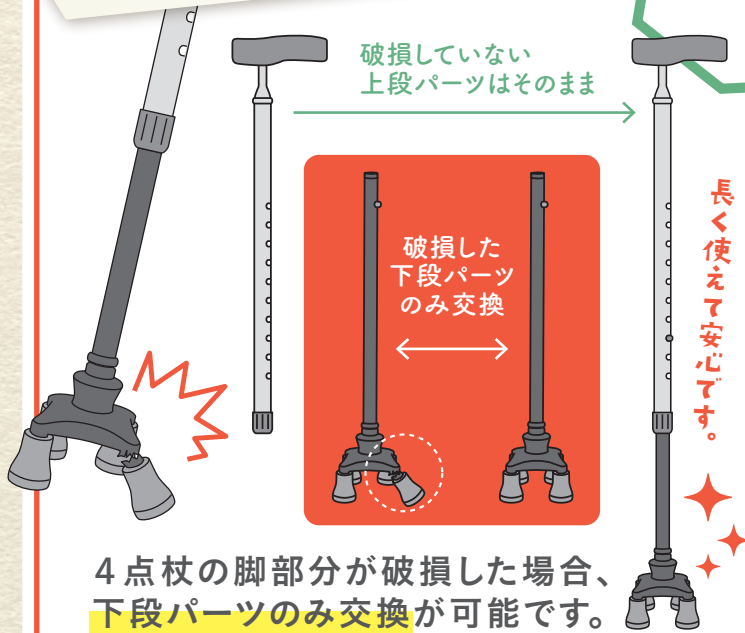
その他グリップも交換可能です😊→
ご不明な点がございましたらシナノまでご相談ください。

from お客様相談室



はッ、困った、...
4点杖の脚が壊れた!

大丈夫です!
シナノでは脚のパーツだけ
交換できます💡



価格は部位により異なります。詳しくは、担当営業にお問い合わせ下さい。

※破損イラストはイメージです。脚部分が破損しやすいわけではありません。

今月のテーマは...

懐かしい!
と感じたものは何かある?

2024新人編

10年前は小学生だった
新入社員です!



約10年ぶりに行った
神津牧場の
景色



製造 すえ

神津牧場(こうつぼくじょう)は明治20年、
北佐久郡志賀村の神津邦太郎により
作られた日本最古の洋式牧場。



シナノの新入社員に
最近懐かしい!と
感じたものを
聞いてみました



2006年に
放送されていた
特撮ヒーロー!!

YouTubeのおススメ欄に不意に
出てきた魔弾戦記リュウケンドーの
玩具に小懐かしさを感じました。

製造 さくらやま



映画鑑賞中
不意に出てきた「ガラケー」
に懐かしさを感じました!!

製造 なかむら



シナノの
“懐かしい”は
イントラ!

1980-90年代に一世風靡した
シナノのスキーポール「INTRA」

このデザインを見ると
当時スキーをされていた方は
口を揃えて「懐かしい!」と
言ってくださいます★



ウルトラマン・怪獣のソフビ
昨年の夏祭りで子供がやたく引きの
景品でもらいました。
子供のころ遊んでいたので
小懐しく感じました。

製造 よこやま

ものづくりの
現場から

フォロー
お願いします!

シナノFacebookで
最新情報を発信中!



SINANO

株式会社シナノ
〒385-0022 長野県佐久市岩村田1104-1
TEL:0267-67-3321 FAX:0267-67-3326



プロかアマか。専門知識や技術などが熟練されており、成果を出せる行動を取れる的なのがプロフェッショナルと認識していますが、そのお仕事をとお金をいただく以上、レベル関係なく求められたものにはプロとして対応しなければなりません。周りからみても仕事ぶりがプロっぽいというのは重要だと感じています。本物への信頼というか。ミュージシャンやスポーツ選手や板前さんの「ヘイッ!」ってすごくプロっぽい。素人が半端な覚悟では真似すると危ない案件だ。プロの「ヘイッ!」は様々なプロ要素が集約され、はじめて求められる「ヘイッ!」になっているはずなのだ。つまりいくら頑張ろうがアマには「ヘイッ!」は求められていないのだ。当のプロの方々も「よし、今日からヘイッて言ってもいいよな」とプロ本気の覚悟で臨んでいるはず。私も求められた際にはいつでも渾身の「ヘイッ!」を発せられるとステキだ。(小野沢)